

すべての小中学校に小型除雪機を計画的に配備へ

3月1日の市議会文教経済常任委員会で市教育委員会の勝俣教育総務課長は、小型除雪機を市内のすべての小中学校に計画的に配備していく方針であることを明らかにしました。これは、日本共産党議員団の上野議員に答えたものです。

今冬の豪雪では、学校の除雪作業も大型除雪車が入らないところではたいへんでした。市内の76の小中学校のうち、小型除雪機のないところは小学校が22校、中学校が7校あります。上野議員は、「後援会などで除雪機を導入したところもあるが、市費で整備すべきではないか」と質問。勝俣教育総務課長は、「各学校には必要だと思っただけで、計画的に配備していききたい。また、すでに入っているところでも除雪機が古くなっているところもあるので、

これらも順次更新していきたい」と答えました。今冬の豪雪では、これまで比較的雪の少なかったところも大雪となり、除雪機の配備が求められていました。

特別支援学級に入る児童生徒急増

特別支援学級に入る児童生徒が急増しています。市内の小学校では、今年580人程度といいますが、来年度は650人ほどになるといいます。中学校も同じく、160人から207人へと増える見込みとのこと。中川議員が質問していましたが、これは直接的には、市教委による実態把握がすすんだことによりですが、中野教育長は、「発達の遅れが目立つ子どもが増えてきている。最近では家族がだんだん小さく

なってきた。子どもたちの成長のために、たくさんの人たちとのふれあう機会が必要だが、これが少なくなってきた。これは大人のせい、世の中のせいだ。(発達の遅れを)早く発見し、対応すれば遅れは取り戻せる」とのべました。

絆と思い出を胸に巣立ち

市内の中学校の卒業式が5日、6日と行われました。私は、吉川中学校の第33回卒業式に参加してきました。

卒業生は39名。青木孝史校長は卒業生へのはなむけの言葉で、「困難に積極的に立ち向かっていき、周りの人たちにたいする思いやりを持つ人間になってほしい。みなさんの成長を心から期待している」とのべられました。

卒業生を代表して巣立ちの言葉をのべたのは原佳実さんです。3年間の歩みを振り返り、「絆と思い出を胸に自分の道を進んでいきます」と決意を表明しました。感心したのは、「先生方は学校での親のような存在だった」とのべた後、用務員さん、栄養士さん、調理員さんなどの名をあげながら、感謝の言葉を贈ったことです。もちろん、地域の人たちへのお礼も忘れませんでした。たいしたものですね。

卒業式終了後の恒例となった卒業生による記念合唱、今回は山崎朋子の「道」でした。「前を向いて顔をあげてくじけないで歩いていく希望という明るい未来へ続く道」。歌も歌詞も素敵でした。



小型除雪機配備状況 (小・中学校・幼稚園)

No.	学校名	除雪機の有無
01	大手町小	○
02	東本町小	○
03	南本町小	○
04	黒田小	○
05	飯小	○
06	富岡小	○
07	稲田小	○
08	和田小	○
09	大和小	○
10	春日小	
11	高志小	
12	諏訪小	○
13	三郷小	○
14	戸野目小	○
15	上雲寺小	○
16	大町小	○
17	高士小	
18	八千浦小	
19	直江津小	○
20	古城小	
21	直江津南小	
22	北諏訪小	○
23	保倉小	○
24	小猿屋小	
25	春日新田小	
26	国府小	
27	谷浜小	
28	桑取小	○
29	高田西小	○
55	城北中	○
56	城東中	○
57	城西中	○
58	雄志中	○
59	八千浦中	○
60	直江津中	
61	直江津東中	○
62	春日中	○
63	潮陵中	
77	高田幼稚園	
78	ひがし幼稚園	

No.	学校名	除雪機の有無
30	安塚小	○
31	下保倉小	
32	末広小	
33	中保倉小	○
34	大島小	○
35	牧小	○
36	柿崎小	
37	上下浜小	
38	下黒川小	○
39	黒川小	○
40	大瀧町小	○
41	南川小	
42	大養小	
43	明治小	
44	吉川小	○
45	中郷小	○
46	針小	○
47	宮嶋小	○
48	山部小	○
49	豊原小	○
50	清里小	○
51	里公小	○
52	上杉小	○
53	美守小	○
54	宝田小	○
64	安塚中	○
65	浦川原中	
66	大島中①	○
	大島中②	○
67	牧中①	○
	牧中②	○
68	柿崎中	○
69	大瀧町中	○
70	頸城中	○
71	吉川中	○
72	中郷中	○
73	板倉中	○
74	清里中	○
75	三和中	○
76	名立中	

うーん、これはいい。青空の下での新雪の感動は何度も体験してきましたが、夜の雪がこんなにもやさしく、美しいものとは……。数年前の二月、大島区を訪れた時のうれしさはいまでも覚えています。

吉川区の山間部から山越えをして角間、板山を通り過ぎ、まもなくでした。道路わきの雪の壁のところからポツ、ポツと灯りが見えたのは。灯りの色は何色といったらいいのでしょうか、やさしさに満ちたとてもいい色でした。

地元の人たちは、この灯りを「雪ほたる」としてピーアールしています。遠くからみれば、確かにほたるのように見えます。私は車から降りて、しばらくの間、この灯りをデジタルカメラで撮り続けました。きれいに並んだいくつもの灯りもいいし、ひとつだけの灯りもいい。近づいてみると、小さな家があつて、その家の中の灯りが障子をとって外を照らしている、そんな雰囲気もありました。

この夜、私が向かっていたのは旭地区で取り組んでいるという「雪あそび」の会場でした。吉川区在住のMさんから、「おまん、まだ見たことがないがかね。一度は見えない。ばかいすけ」と声をかけられたことが直接のきっかけです。この人は田舎という集落に友達がいって、何回も「雪あそび」に参加していたのです。

会場である「庄屋の家」脇広場に着いたときはびっくりしました。五〇〇人近い人たちがいて、とても活気があつたからです。雪で造られた舞台があつて、その前には観客席がありました。大きな雪像もあります。そして、トン汁、焼き鳥、うどんなどの食べ物を売る屋台がいくつもでていて、にぎわっていました。

この日は昼間から晴れ上がっていて、日中の気持ち良さが夜まで持続していました。舞台、観客席、テントの中、どこでも元気な声と笑顔がありました。従兄たちも大活躍です。「のうの」と「足谷」はテントの中で串餅を売っていました。「はい、いらつしやい。うまいよ」お客さん呼び込む声はなかなかのものでした。餅は炭火で焼き、竹の串にさし、「ふき味噌」をつけて出来上がりです。食べてみましたが、美味しくて、ふきの香りがまた何とも言えませんでした。

雪の舞台では、カラオケ、レクダンス、寸劇、三味線演奏などが行われていました。最高に盛り上がったのは寸劇です。NHKの大河ドラマ、「天地人」に登場する人物の恰好をして演じていました。

どこで調達してきたのか、着ているものはカラフルで、ちょんまげ姿も決まっています。時代の違いがはっきりわかるのは長靴ぐらいでした。私の従弟である「シユウジ」も武将の一人として登場していました。忙しいなかで練習してきたのでしょうか、なかには、セリフがすぐに出てこない人もいます。でも、これがまたいい。観客はおおいに笑い、拍手を送っていました。この日はマイクの調子がいいまいちで、声がよくとおらなかつたのですが、それでも、みんなよくがんばりました。

「雪あそび」はその後もできるだけ都合をつけて参加しています。今年は餅焼きを手伝いました。「おい、まだか」と催促されながら、炭火をおこしたり、餅をかえしたり……。忙しかったけれど、多くの人とおしゃべりができ、楽しいひと時でした。帰りには大山温泉で風呂につかり、その後、ほくほく線の「ほくほく大島駅」に寄ってきました。駅が見えるところまで行き、妻と一緒に「うわっ、すごい」という声をあげてしまいました。駅周辺の山全体で「雪ほたる」が光を放っていたのです。

「福祉避難所の指定を」「通学バスを運行してください」…

心身障害者福祉団体連合会代表が陳情

福祉交流プラザを障がい者などの「福祉避難所」として指定してほしい。高齢の要介護の親と障がいを持った子どもが同じ屋根の下で暮らせる施設整備を



してもらいたい。吉川高等特別支援学校の生徒が通学しやすいように、高田発、板倉、三和、頸城経由の路線を新設するよう働きかけて……。上越市の心身障害者福祉団体連合会の藤田代表が、6日の厚生常任委員会で陳情の趣旨説明をしました。

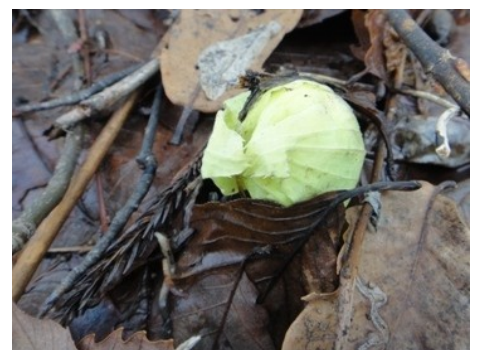
藤田会長の話はとても新鮮でした。大地震の際に障がい者が右往左往することがないように「福祉避難所」を設置してもらいたいという話も、介護保険法の施設と自立支援法の施設を1階と2階にわけて造り、親子が同じ建物のなかで暮らせるようにという話も初

めて聞く話でしたが、きわめて当然の要望です。ぜひ、実現させたいものです。

県立吉川高等特別支援学校の生徒の通学がたいへんだということは知っていましたが、今回の陳情で出てくるとは思いませんでした。今冬の豪雪の中で生徒も学校側も苦労したこと、それに、県道新井柿崎線沿いに通学バス路線がないために、吉川高等特別支援学校に入りたくても入れない人たちがいることを意識しての陳情だと思えますが、タイムリーな陳情だったと思います。中越、下越では通学バスがすでに実現しているそうですので、上越市でも早急に実現させてほしいですね。

豪雪対策や原発問題などを報告します

3月11日(日)午後6時半からリージョンプラザで行われる日本共産党演説会では、参議院の井上さとし議員が上越市内での豪雪実態調査を踏まえた国会論戦の状況を報告します。また、4人の市議会議員も災害対策や原発問題などでの最新の活動状況をお知らせします。ぜひお出かけください。入場は無料です。



ふきのとうができました。吉川区天林寺。